

令和7年4月実施

神奈川県高等学校教科研究会数学部会編
数 学 学 力 テ ス ト
(無断転載を禁じます)

注意事項

1. 開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はこの冊子にはさんであります。
3. 計算はあいているところを使い、答えはすべて解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
4. 問題には選択問題と、全員必答の共通問題があります。
5. 選択問題については、 $[\beta-1]$ から $[\beta-6]$ までの6群から、学校で指示された2群を解答しなさい。

解答上の注意事項

答えに根号が含まれるときは、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。
答えが分数になるとき、約分できる場合は約分しなさい。

[共通問題] 各 4 点 × 15 題 計 60 点

(1) $x^6 - 64$ を因数分解せよ。

(2) 連比 $a : b : c = 1 : 2 : 3$, $3a + 2b + c = 20$ のとき, a の値を求めよ。

(3) $\left(2x - \frac{1}{x}\right)^6$ の定数項を求めよ。

(4) a, b は実数とする。3 次方程式 $x^3 + ax + b = 0$ の解の一つが $x = 1 - 2i$ とするとき, 他の解を求めよ。

(5) 整式 $P(x)$ を $x - 2$ で割った余りが 5, $x + 3$ で割った余りが 10 である。
 $P(x)$ を $(x - 2)(x + 3)$ で割った余りを求めよ。

(6) 3 次方程式 $x^3 - 6x^2 + 21x - 26 = 0$ を解け。

(7) 直線 $x + 2y - 10 = 0$ に関して点 A (1, 2) と対称な点 B の座標を求めよ。

- (8) 直線 $y=2x+k$ が円 $x^2+y^2=1$ と共有点を持つような定数 k の値の範囲を求めよ。
- (9) 平面上の2点 $A(0, 8)$, $B(0, 2)$ に対して, $AP:BP=2:1$ を満たす点 P の軌跡を求めよ。
- (10) $\sin\theta + \sqrt{3}\cos\theta$ を $r\cos(\theta + \alpha)$ ($r > 0, 0 \leq \alpha < 2\pi$) の形で表せ。
- (11) $\sin\theta + \cos\theta = \frac{1}{2}$ のとき, $\sin^3\theta + \cos^3\theta$ の値を求めよ。
- (12) $\sqrt[3]{a^3b^4} \times \sqrt{ab^3} \div \sqrt{a\sqrt[3]{b^5}}$ を計算せよ。ただし $a \neq 0, b \neq 0$ とする。
- (13) $4^{-\log_2 3} \times 5^{3\log_5 3}$ を計算せよ。
- (14) 放物線 $y=x^2-5x$ に対して, 点 $(2, -7)$ から引いた接線の方程式を求めよ。
- (15) 定積分 $\int_{-1}^0 (x^2+1)(x+3)dx + \int_0^1 (x^2+1)(x+3)dx$ を求めよ。

SⅡ β 選択問題 $[\beta-1]$ から $[\beta-6]$ の中から 2 群を解答すること。各群 20 点

$[\beta-1]$ 三角関数 (1), (2) 各 5 点, (3)(ア) 3 点, (イ) 7 点

- (1) $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき $\sin\left(2\theta + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\sqrt{3}}{2}$ を解け。
- (2) 2 直線 $y = -2x$, $y = mx$ のなす角が $\frac{\pi}{4}$ となるような正の定数 m を求めよ。
- (3) $y = \sin 2\theta + \sin \theta + \cos \theta + 3$ について次の問いに答えよ。
 - (ア) $t = \sin \theta + \cos \theta$ とおくと、 y を t の式で表せ。
 - (イ) y の最大値と最小値を求めよ。

$[\beta-2]$ Ⅱ 指数関数・対数関数 (1), (2) 各 5 点, (3)(ア) 3 点, (イ) 7 点

- (1) $3^x - 3^{-x} = 8$ のとき, $3^x + 3^{-x}$ の値を求めよ。
- (2) x の方程式 $\log_4(x^2 + 1) - \log_2 x = 1$ を解け。
- (3) 関数 $y = (\log_3 x)^2 - 4\log_9 x^2 - 1$ ($1 \leq x \leq 27$) …① について, 次の問いに答えよ。
 - (ア) $t = \log_3 x$ とおいて, y を t の式で表せ。また, t の値の範囲を答えよ。
 - (イ) ① の最大値を求めよ。

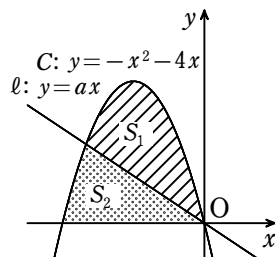
[$\beta-3$ II 微分法と積分法] (1), (2) 各 5 点, (3)(ア) 3 点, (イ) 7 点

- (1) 関数 $y=(2x+1)^3$ を微分せよ。
- (2) 関数 $f(x)$ が $f(x)=3x^2+\int_0^2 f(t)dt$ を満たすとき, $f(x)$ を求めよ。
- (3) a を $-4 < a < 0$ とする。

曲線 C を $y=-x^2-4x$, 直線 l を $y=ax$ として,

C と l で囲まれた図形の面積を S_1 , l と x 軸と C で囲まれた図形の面積を S_2 とする。

- (ア) S_1 を, a を用いて表せ。
- (イ) $S_1=S_2$ のときの a の値を求めよ。



[$\beta-4$ B 数列] (1), (2) 各 5 点, (3)(ア) 3 点, (イ) 7 点

- (1) 第 4 項が 14, 第 10 項が 62 である等差数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
- (2) 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
- 4, 6, 12, 30, 84, ……
- (3) 次の条件によって定められる数列 $\{a_n\}$ がある。

$$a_1=1, a_{n+1}=\frac{a_n}{a_n+3} \quad (n=1, 2, 3, \dots)$$

- (ア) $\frac{1}{a_n}=b_n$ とおくとき, b_{n+1} を b_n を用いて表せ。
- (イ) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

[$\beta-5$ B 統計的な推測] (1), (2) 各 5 点, (3)(ア) 3 点, (イ) 7 点

※ $\beta-5$ の問題については, 必要であれば[表1]の正規分布表を用いること。

- (1) 100円硬貨 3 枚, 10円硬貨を 4 枚同時に投げ, 表が出た硬貨がもらえるゲームをする。もらえる金額の平均と分散を求めよ。
- (2) 確率変数 X が二項分布 $B\left(100, \frac{1}{4}\right)$ にしたがうとする。 X の平均と標準偏差を求めよ。
- (3)(ア) 標本の大きさ n が十分に大きいとき, 母比率 p に対する信頼度 95% の信頼区間を, 標本比率を p_0 として表せ。
(イ) ある新製品から 9600 個を無作為抽出して調べたところ, 2% が不良品であった。この新製品の不良品率を信頼度 95% で推定せよ。ただし, $\sqrt{6} \doteq 2.45$ と近似してよい。

[$\beta-6$ C ベクトル] (1), (2) 各 5 点, (3)(ア) 3 点, (イ) 7 点

- (1) 2 直線 $3x - y - 6 = 0, x - 2y + 4 = 0$ のなす角 α を求めよ。
- (2) $\triangle OAB$ において, OA を 2:1, OB を 2:3, AB を 1:1 に内分する点をそれぞれ L, M, N とする。 LM と ON の交点 P とするとき, \overrightarrow{OP} を $\overrightarrow{OA}, \overrightarrow{OB}$ を用いて表せ。
- (3) $\vec{a} = (1, 2, 6), \vec{b} = (-1, 1, 0), \vec{p} = (x, y, z)$ とする。
(ア) $\vec{a} \perp \vec{p}$ のときに満たす x, y, z の条件式を書け。
(イ) $\vec{a} \perp \vec{p}, \vec{b} \perp \vec{p}, |\vec{p}| = 3$ を満たす \vec{p} を求めよ。